

2020年1月28日

報道関係者各位

株式会社電算システム
堺市上下水道局

堺市上下水道局 「PayPay 請求書払い」サービスの導入について
～水道料金のお支払に利用開始～

このたび、株式会社電算システム（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO：田中靖哲 以下「電算システム」）と、堺市上下水道局（管理者：出未明彦 以下「堺市上下水道局」）は、「PayPay 請求書払い」サービスの利用を締結しました。

これにより、2020年1月31日以降、水道料金支払い用のコンビニ払込票を使って、アプリに事前にチャージした PayPay 残高から水道料金のお支払いが出来るようになります。

堺市上下水道局は、従来コンビニ収納業務を電算システムに委託しており、収納代行サービスの特約であるスマホアプリ決済を複数導入しています。今回の「PayPay 請求書払い」サービスを追加したことで、水道料金の支払いに利用できるスマホアプリ決済サービスは4つ（※1）となります。

電算システムは、業界最多のスマホアプリ決済サービスと連携し、順次拡大を進めています（※2）。自治体様はサービス特約を申し込むだけで、複数のスマホアプリ決済サービスをご利用することが可能です。支払者にとっては手数料やシステム利用料の負担なく、自治体様もシステムや運用の変更をすることなくご利用が可能です。

当社はこれまでも多くの自治体のコンビニ収納代行サービスを取り扱ってきており、今後もますます利用者が広がると予想されるスマホアプリ決済サービスの普及を背景に、払込票による決済方法をより便利な決済サービスにバージョンアップして、提供してまいります。

■ 「PayPay 請求書払い」のご利用の流れ



※1 堺市水道局導入で導入しているスマホアプリ決済サービス

PayB
LINE Pay 請求書支払い
楽天銀行コンビニ支払いサービス（アプリで払込票支払い）
PayPay 請求書払い

※2 電算システムがご提供するスマホアプリ決済の種類

- ・ PayB
- ・ LINE Pay 請求書支払い
- ・ 楽天銀行コンビニ支払いサービス（アプリで払込票支払い）
- ・ さるぼぼコイン
- ・ 銀行 Pay（ゆうちょ Pay、はま Pay）
- ・ PayPay 請求書払い

本リリースに関する問い合わせ先

<報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム
総務部 後藤
電話:058-279-3456
E-mail: kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム
決済サービス事業部
電話：058-279-3482
E-mail: ec-tokyo@densan-s.co.jp

堺市上下水道局

事業サービス課

電話:072-250-9110

E-mail:jisabi@city.sakai.lg.jp